



第16回科学技術交流フォーラム

# 「複雑系科学技術」

複雑さに挑み、複雑さを活かす科学技術へ向けて

【開催趣旨】

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が研究成果や「知」を発信する「産学出合いの場」です。

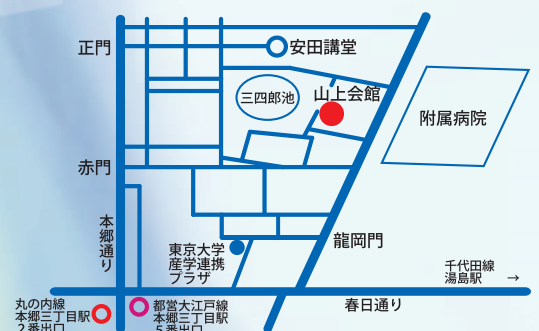
本フォーラムが産学連携の契機となり、近未来の社会・経済にとって「解を出すべき課題」に対して、専門分野・産業界を横断したチームが形成され、産学連携活動を企画・実行し、その課題解決が図られることを目指しています。

今回の第16回フォーラムでは、複雑系科学技術を取り上げます。最近数十年の研究の進歩により、複雑系の理解の基盤となるカオス、フラクタル、複雑ネットワーク等の概念が整備されるとともに、脳科学や生命科学等の諸分野における実現象としての複雑系の解明が大きく進んできています。さらには、癌治療、新型インフルエンザ対策、複雑系コンピューティング、機械学習等々、複雑系に関連した科学技術への応用も具体化されつつあります。

本フォーラムでは、これらの複雑系科学技術の現状と将来を、各分野の第一線で御活躍されている先生方にわかりやすく御解説いただき、参加者との交流をはかります。

2009年9月7日(月) 13:00~17:35 (交流会17:45~)

- 【フォーラム】 東京大学 山上会館 2階 大会議室 (本郷キャンパス)
- 【交流会】 東京大学 山上会館 1階 ラウンジ
- 主催 東京大学産学連携協議会運営本部 (東京大学産学連携本部内)
- 参加定員 150名/事前申込制 (申込はホームページで、先着順)
- 参加費 フォーラム: 無料/交流会: 3,000円
- 申込締切 9月2日(水)
- 申し込み& 問い合わせ先 東京大学産学連携協議会運営本部事務局 (東京大学産学連携本部内)  
<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/kyogikai/forum/>



# 「複雑系科学技術」

複雑さに挑み、複雑さを活かす科学技術へ向けて

## プログラム

13:00~13:05  
開会挨拶

影山 和郎 (東京大学 産学連携本部 教授・本部長)

13:05~13:10  
挨拶

松本 洋一郎 (東京大学 理事(副学長))

13:10~13:30  
イントロ

### 「複雑系科学技術の地平」

合原 一幸 (東京大学 生産技術研究所 教授)

13:30~13:55  
講演 1

### 「自己組織システムとしての脳のデザイン」

山口 陽子 (東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授)

13:55~14:20  
講演 2

### 「脳科学と機械学習」

岡田 真人 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授)

14:20~14:45  
講演 3

### 「複雑系コンピューティング」

河野 崇 (東京大学 生産技術研究所 准教授)

14:45~15:10  
講演 4

### 「複雑な脳回路活動の創発」

池谷 裕二 (東京大学 大学院薬学系研究科 准教授)

15:10~15:25  
休憩

15:25~15:50  
講演 5

### 「複雑系生物学」

金子 邦彦 (東京大学 大学院総合文化研究科 教授)

15:50~16:15  
講演 6

### 「新型インフルエンザと複雑数理モデル」

鈴木 秀幸 (東京大学 生産技術研究所 准教授)

16:15~16:40  
講演 7

### 「数理モデルが拓く新しい癌治療」

田中 剛平 (東京大学 生産技術研究所 助教)

16:40~17:05  
講演 8

### 「複雑時系列データからの情報抽出」

平田 祥人 (東京大学 生産技術研究所 特任助教)

17:05~17:30  
講演 9

### 「金融危機と複雑性」

藤井 真理子 (東京大学 先端科学技術研究センター 教授)

17:30~17:35  
閉会挨拶

寺澤 廣一 (東京大学 産学連携本部 特任教授・産学連携研究推進部長)

17:45~19:30  
交流会